

令和5年丹波篠山市政10大ニュース

- Ⅰ 丹波篠山市ワクワク環境みらい都市宣言と丹波篠山 SDGs (1月)
- Ⅰ 農工団地篠山中央地区に株式会社岡本銘木店と加藤産業株式会社の工場が完成 (2月・9月)
- Ⅰ 110年振りに春日神社鉾山巡行の河原町の鉾が復活 (3月)
- Ⅰ パートナーシップ宣誓制度を開始・男女共同参画アドバイザーに前宝塚市長中川智子氏就任 (4・7月)
- Ⅰ テレビ番組「GWに行って楽しい城下町ベスト15」で全国2位に (4月)
- Ⅰ 丹波篠山市オーガニックビレッジ宣言 (5月)
- Ⅰ 全国伝統的建造物群保存地区協議会丹波篠山大会を開催・城下町地区福住地区が視察会場に (5月)
- Ⅰ 日本霊長類学会から野生動物との共生をめざした獣がい対策の取組みが認められ丹波篠山市が功労賞を受賞 (7月)
- Ⅰ 県道味間南バイパスが開通 (7月)
- Ⅰ 篠山小学校が国の登録有形文化財に選定 (11月)

(発表：令和5年12月21日)

令和5年丹波篠山市政10大ニュース(解説)

※掲載は、時系列としています。

1 丹波篠山市ワクワク環境みらい都市宣言と丹波篠山 SDGs (1月)

近年の世界や国の環境政策、SDGs や脱炭素、海洋プラスチックごみ、自動車の電動化、みどりの食料システム戦略などを受け、丹波篠山市の自然環境や生きもの、農業、生活環境、景観、地球温暖化問題など、多岐にわたる環境課題を的確に捉えて迅速に対応し、さらに地域の魅力を高めていくため、「丹波篠山市ワクワク環境みらい都市」を宣言し、その実現に向けた市民の心がけや一人ひとりが取り組む具体的な行動を「環境市民行動『丹波篠山 SDGs』」として表明しました。

1 農工団地篠山中央地区に株式会社岡本銘木店と加藤産業株式会社の工場が完成 (2月・9月)

工場等を誘致するために土地利用を指定した「農工団地篠山中央地区」では、平成20年から企業誘致を目指してきましたが、念願の企業進出が決定し、木造建築物の材料を事前に工場で加工するプレカット事業の「株式会社岡本銘木店」と、プライベートブランドのジャムやピーナツバターを製造する「加藤産業株式会社」の新工場が完成しました。

1 110年振りに春日神社鉾山巡行の河原町の鉾が復活 (3月)

河原町通りの無電柱化工事の完成により、春日神社の鉾山巡行の鉾復活が可能となり、地元の自治会やまちなみ保存会などが中心となって鉾復活に取り組み、クラウドファンディングで資金も募られ、110年振りに河原町の山鉾復活が実現できました。

1 パートナーシップ宣誓制度を開始・男女共同参画アドバイザーに前宝塚市長中川智子氏就任 (4・7月)

人生のパートナーとして日常生活において相互に協力し合うことを約束した一方又は双方が性的マイノリティである二人に対して、市がパートナーシップ宣誓書受領証の交付を行うパートナーシップ宣誓制度を開始しました。また、男女共同参画アドバイザーとして前宝塚市長の中川智子氏に就任いただきました。

1 テレビ番組「GWに行って楽しい城下町ベスト15」で全国2位に (4月)

テレビ朝日の番組「林修の今でしょ!豪華版、GWに行って楽しい城下町ベスト15」で、丹波篠山市の城下町がこの中に選ばれ、全国2位となり、河原町のまちなみ、その歴史的建造物に宿泊できること、水琴窟、郷土料理、城跡の馬出しがそのまま残されていることなどが紹介されました。

1 丹波篠山市オーガニックビレッジ宣言 (5月)

有機農業を地域ぐるみで進める市町村として「オーガニックビレッジ宣言」を行いました。化学肥料や農薬、遺伝子組み換え技術を利用しない有機農業を推進し、自然や生態系に配慮して、健康に良い、そして世界的に持続可能な農業をめざします。

Ⅰ 全国伝統的建造物群保存地区協議会丹波篠山大会を開催・城下町地区 福住地区が視察会場に（5月）

伝統的建造物群保存地区協議会の全国大会が丹波篠山市で開催され、城下町地区と福住地区のまちなみ保存会を中心に、市民や子ども達が総出でおもてなしして取組みを発表し、全国から訪ずれた方々に喜んでいただきました。前内閣総理大臣の菅義偉さんが記念講演で河原町の無電柱化の実現を喜ばれ、伝建地区の保存や活性化について、有意義な研修や交流が行われました。

Ⅰ 日本霊長類学会から野生動物との共生をめざした獣がい対策の取組みが 認められ丹波篠山市が功労賞を受賞（7月）

丹波篠山市では、サル群れの数が増えすぎないように適正個体数を管理し、サル群れの位置を知らせる「サルイチ」で農作物を狙うサルが被害を出す前に追い払いをしやすくしています。さらに追い払いには「モンキードッグ」が一役買っています。日本霊長類学会の初代会長故河合雅雄先生が、霊長類研究のパイオニアとして、生涯「生きている」ものすべてを慈しみ命に寄り添い続けられた、その思いを具現化する丹波篠山の人とサルとの共生を目指した取組みが認められました。

Ⅰ 県道味間南バイパス開通（7月）

味間奥から味間北と味間南の間を通過して国道 176 号線を結ぶ「味間南バイパス」が開通しました。地域の皆さんで同盟会を結成し、平成 4 年(1992 年)から粘り強く陳情などを重ね、平成 17 年(2005 年)に味間奥バイパスが開通、31 年の長い道のりを経てようやく味間南バイパスが開通しました。

Ⅰ 篠山小学校が国の登録有形文化財に選定（11月）

平成 27 年に耐震改修工事が完成し美しくよみがえった篠山小学校が国の登録有形文化財に選定されました。全国的に例のなかった木造校舎の耐震改修に、名立たる専門家や指導者、城下町の地域の皆さんが尽力されました。篠山小学校は国の史跡である篠山城跡地内にあり、戦後の学校校舎として貴重な価値がある昔のままの木造校舎を残し、この校舎と城跡が一体となって作り出す環境は、歴史文化の薫るまち丹波篠山市ならではのものです。

【特別編】小中高校生が全国大会等で活躍！

- ☆ 小学生ホッケーチーム HC HYOGO HEARTS 全国大会第3位
- ☆ 篠山中学校・篠山東中学校・丹南中学校合同ホッケー部全国大会出場
- ☆ 篠山中学校サッカー部兵庫県中学校サッカー新人大会準優勝
- ☆ 篠山小学校のお城ガイドの取組みがひょうご SDGsスクールアワードで最優秀賞受賞
- ☆ 丹南中学校2年井本明里さん、全日本中学生女子ソフトボール大会出場

- ☆ 極真空手全国大会に西紀南小学校3年高橋裕晟さん出場、味間こども園吉田守禮さん優勝
- ☆ 城東小学校6年山本新太さんと福本陽向さん、U-12ホッケーオールスター戦に出場
- ☆ 丹南中学校3年荒木稜河さん、味間小学校6年荒木日向さん JOC ジュニアオリンピックカップ 2023 全日本ジュニアスキー選手権大会出場
- ☆ 丹南中学校3年丸山響生さん JOC ジュニアオリンピックカップ 武術太極拳大会出場
- ☆ 篠山中学校3年石川翔琳さん、全日本中学生陸上競技選手権大会出場
- ☆ 篠山中学校1年畑ことみさん、近畿中学校総合体育大会水泳で出場
- ☆ 味間小学校4年片桐大誠さん、味間小学校4年内藤陽心さん、全国少年少女レスリング選手権大会出場
- ☆ 味間小学校4年片桐大誠さんと2年片桐司道さん、アジアランバイク選手権 2023 出場
- ☆ 西紀中学校2年福島美月さん、全国 JOC ジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会出場
- ☆ 味間小学校1年吉田守禮さん、全日本ジュニアチャンピオンシップ空手道選手権大会出場
- ☆ 西紀中学校3年荒山千尋さん、全国こども絵画選抜展で兵庫県知事賞受賞
- ☆ 篠山鳳鳴高校1年山下奏乃さん、社会を明るくする運動作文・エッセイコンテストで兵庫県保護司会連合会会長賞受賞
- ☆ 篠山東雲高校自然科学部がひょうご SDGs スクールアワードで優秀賞受賞
- ☆ 篠山産業高校2年平野陸さん、兵庫県学校農業クラブ連盟大会で優秀賞受賞
- ☆ 篠山東雲高校飼育肉牛が兵庫県畜産共進会に出場

(学校学年等は当時)